

食品安全関係情報(5月2日 ~5月22日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

5月2日 ~5月22日 (前回4月11日 ~5月1日)		国際機関 WHO・FAO等 (8/6件)	北米		欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他
			米国 (13/9件)	カナダ (1/5件)	EU、EFSA (35/34件)	各国 (16/21件)	FSANZ等 (6/6件)	中国 (11/5件)	各国 (14/7件)	各国 (0/0件)	報道、論文等も含む (37/45件)
化学物質 (47/50件)	化学物質・汚染物質 (4件)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
	食品添加物 (8)	0	0	0	7	1	0	0	0	0	0
	農薬 (28)	0	10	0	9	1	0	1	3	0	4
	動物用医薬品 (2)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	器具・容器包装 (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他 (3)	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0
計 (47件)	0	10	0	19	2	2	2	3	0	9	
微生物・プリオン・自然毒 (29/33件)	細菌 (4件)	0	0	0	0	2	0	0	1	0	1
	ウイルス (7)	3	0	0	0	3	0	0	0	0	1
	原虫・寄生虫 (1)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	プリオン (5)	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0
	植物性自然毒 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	カビ毒(マイコトキシン) (4)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
	動物性自然毒 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (7)	5	0	0	0	0	0	1	0	0	1
計 (29件)	8	2	0	1	8	0	1	3	0	6	
新食品等 (17/10件)	新食品 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	GMO (12)	0	0	0	5	0	0	1	1	0	5
	健康食品 (3)	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
	アレルギー (1)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計 (17件)	0	0	0	5	0	1	1	4	0	6	
肥料・飼料等 (2/4件)	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料 (2)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (2件)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
その他 (46/41件)	表示 (4件)	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	放射性物質 (3)	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1
	栄養 (6)	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0
	その他 (18)	0	1	0	4	1	3	7	2	0	0
	論文情報 (15)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
	計 (46件)	0	1	1	8	6	3	7	4	0	16
海外の食中毒 (0/0件)	細菌 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(5月2日～5月22日収集分141件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、内分泌活性物質類及び非単調用量反応に関する取組等について紹介
- ・ Environmental Health Perspectives : 「摂食由来及びオーガニック食品の選択による推定農薬ばく露量 : アテローム性動脈硬化症の多民族研究(MESA)」

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・ 国際獣疫事務局(OIE)、エジプトにおけるヒト・家きんの鳥インフルエンザA(H5N1)感染症に係る視察団報告書を発表
- ・ 米国疾病管理予防センター(CDC)、ライチ果実が関係した疑似ウイルス脳炎の推定原因を発表
- ・ ベルギー連邦フードチェーン安全庁(AFSCA)、すし飯と寿司の保存のリスク評価に関する報告書を発表
- ・ アイルランド食品安全庁(FSAI)、輸入冷凍ベリー類は加熱して摂取するよう再度注意喚起
- ・ Eurosurveillance : 「2011年10月フランス南部における献血者の血清中の抗体陽性率から判明したE型肝炎ウイルスの広範囲にわたる複数のばく露源」

【新食品等】

- ・ 欧州連合(EU)、干ばつ耐性遺伝子組換えトウモロコシMON87460(MON 87460-4)の含有製品、成分含有製品又は由来製品の販売を認可
- ・ 台湾衛生福利部食品薬物管理署、アロエを食品の原材料として使用する場合の規定について再度説明

【その他】

- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、食品摂取データベースの大幅更新による性能向上について公表
- ・ オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関(FSANZ)、ツイッターにて「限られた予算内でも食の安全を確保できる」として情報提供